

2022年度 個人研究実績・成果報告書

2023年 4月 17日

所属	サービス創造学部	職名	教授	氏名	坂井 恵
研究課題	アカウントビリティ研究（サービス創造教育との関連を含む）				
研究キーワード	アカウントビリティ、協働、会計、監査、内部統制、サービス	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	12. つくる責任 つかう責任	16. 平和と公正をすべての人に	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>2022年度の主たる研究成果は、2021年度にまとめたアカウントビリティの概念枠組みに対する検証を行い、その修正の必要性と次なる研究課題を明らかにしたことである。</p> <p>一方、サービス創造教育とアカウントビリティとの関連に関しては、十分な研究成果が得られていない。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>なし</p> <p>【学会発表等】</p> <p>学会発表「バーナードの管理責任論とアカウントビリティ」経営学史学会東北部会（2023年3月11日@石巻専修大学）</p> <p>3. 主な経費</p> <p>備品（PC）164.8千円、消耗品（書籍）87.7千円、学会費等57.9千円</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>なし</p> <p style="text-align: right;">（本文は<u>2ページ以内</u>にまとめること）</p>					